社会資本総合整備計画　　事後評価書

令和06年10月01日

計画の名称	山形市宅地耐震化推進事業（防災・安全）												
計画の期間	令和０３年度　～　令和０４年度　(2年間)									重点配分対象の該当	○		
交付対象	山形市												
計画の目標	第二次スクリーニング計画を作成し、抽出した大規模盛土造成地の危険度評価及び二次調査の必要性と調査の優先度を設定する。												
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	50	A	50	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初		R4末
1	第一次スクリーニングで抽出された大規模盛土造成地の箇所数に対する優先度評価実施率			
	第一次スクリーニングで抽出された大規模盛土造成地の箇所数に対する優先度評価実施率を１００%達成する。 第一次スクリーニングで抽出された大規模盛土造成地の箇所数に対する優先度評価実施率	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

案件番号：　0000606066

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R03	R04	R05	R06	R07	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	山形市	直接	山形市	－	－	大規模盛土造成地の変動予測調査	第二次スクリーニング計画作成	山形市	■	■				50		－
											小計						50		
											合計						50		

案件番号： 0000606066

事　後　評　価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
担当課で数値目標の達成状況や事業効果の発現状況を検証した。	令和４年度（整備計画の完了年度）
	公表の方法 市まちづくり政策部ホームページに掲載

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	第一次スクリーニング調査により抽出された市内６箇所の大規模盛土造成地について、今回の調査の結果、滑動崩落や災害リスクに直結する異常な事象はみられなかった。また、安定計算においても常時・地震時共に安全率を下回る箇所は確認されなかった。以上から、崖崩れ及び土砂の流出が生ずるおそれは小さいと判断され、抽出された６箇所全てにおいて安全性が確認され、安全・安心な暮らしの実現に寄与した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	

○特記事項（今後の方針等）

盛土に対策工事の必要性は認められなかったが、今後は定期的に安全性を確認していく。

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	抽出された大規模盛土造成地の個所数に対する優先度評価実施率		
	最　終 目標値	100%	
	最　終 実績値	100%	

案件番号：0000606066